

台風第19号対応検証 結果を報告します

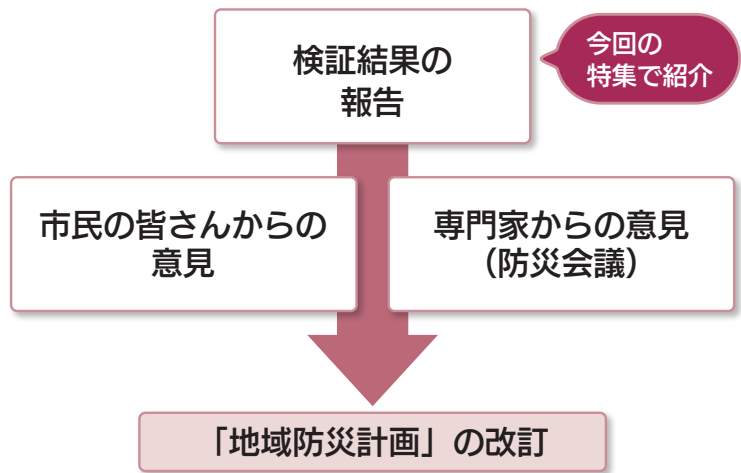


市では、令和元年東日本台風（台風第19号）の災害対応について検証作業を行い、今後の「水害対応」の対策案を決定しました。

今回の特集では、対策案の内容を皆さんに報告します。

また、市ではこの対策案についてご意見を募集しています。頂いたご意見を参考に地域防災計画の改訂を行います。ぜひ、多くのご意見をお聞かせください。

問合せ 危機管理防災課
(☎内線256・257)



1 発信する情報の拡充と防災ラジオの無償貸与

「防災無線が聞こえない」——台風で雨風が強い中では聞こえづらくなります。そこで、室内でも防災行政無線の放送が聞こえる「防災ラジオ」を整備する対策を講じました。また、水害時に市が発信する情報の内容についての見直しも行いましたので、ぜひ、自主的な避難などの対策に役立ててください。

ツールに応じて市からさまざまな
情報を発信します

- 自主的広域避難情報 ● 避難情報 ● 避難場所開設・満員（満車）情報
- 道路冠水情報 ● 渋滞情報 ● 注意喚起情報（台風勢力・進路、河川水位など）
- 広域避難用バスの発着情報

New!
発信する情報

New!

防災ラジオ

配布について
はP10

New!

防災アプリ

※令和3年度
導入予定

市ホームページ



市SNS

加須市
Facebook



kazocity_PR
twitter



@kazocity
LINE



その他

- ・消防団による広報活動
- ・テレビなど

情報伝達手段
(ツール)

かぞホットメール
(安全安心情報)

kazo.anzen2@mpme.jp
防災情報を
メールでお届け



防災行政無線

放送内容は電話でも確認
できます。
自動音声応答サービス
☎0120-62-1934 (無料)

2 避難情報の発令基準を見直し

避難行動には、十分な時間が必要なことから、避難情報は「早め」に、「段階的な発令」ができるように見直しました。

避難情報の発令が遅いと逃げられない

深夜の避難情報発令はやめてほしい

「避難準備」、「避難勧告」、「避難指示」と順番に発令すべき

避難情報は繰り返し情報発信してほしい

⚠ 大型の台風が関東地方に接近するときは3日前から避難開始

New! 3日前
明るいうちに

「自主的広域避難情報」発令

New! 前日
明るいうちに

「避難準備・高齢者等避難開始」発令

New! 当日
明るいうちに

「避難勧告（全員避難）」発令

当日
時間帯に関わらず

河川の水位に応じて「避難指示（緊急）」発令

繰り返し情報発信

3 自主的広域避難へのご協力

市が確保する水害時避難場所の収容可能人数は約3万人、主に広域避難対象地域・地区の方の避難先となります。

市民の皆さんは、自ら進んで情報を取得し、親類や知人が安全な場所に住んでいる場合は、事前に避難先として協力をお願いしたり、安全なホテルなどの宿泊先を確保するなど、できる限り早い段階での「自主的広域避難」へご協力をお願いします。

自主的広域避難とは

市が避難所を開設する前に、自ら避難先を確保して、お住まいの地区を越えて浸水の恐れのない安全な場所へ早めに避難することです。

これからの防災対応において、とても重要な手段です。

広域避難先の情報収集

- ・台風接近3日前から開始
- ・避難先のハザードマップで浸水深をチェック
- ・避難経路と移動手段（車・電車など）の検討

広域避難先の検討

- ・安全な場所に住む親類宅や知人宅を確保
- ・ホテルや宿泊施設などを確保

携行品を準備（3日～7日分）

- ・飲食料
- ・衣類、日用品、常備薬
- ・防災グッズなど

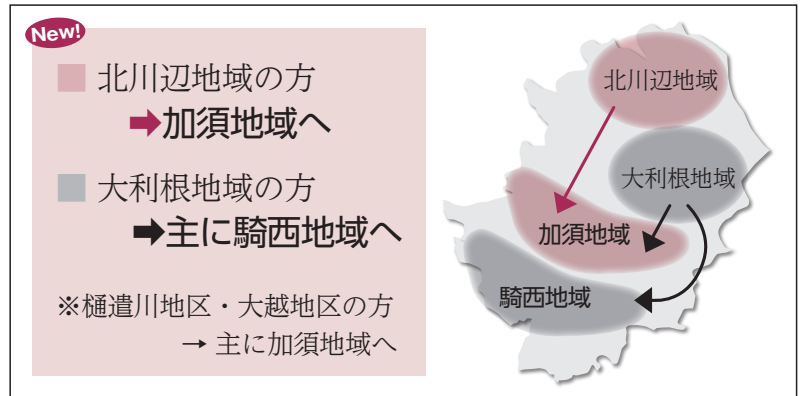
自主的広域避難への備え

※自主的広域避難であれば車も水没から免れます。

4 避難先をわかりやすく

一部の避難場所に避難者が集中することを避けるため、北川辺地域と大利根地域および樋遣川地区・大越地区の水害時の市内の広域避難先をそれぞれ見直しました。

また、学校の避難場所を体育館から校舎に変更したほか、堤防は越水による危険があるため、すべて避難場所から外しました。



5 避難所の種類と名称を見直しました

「避難所」→「避難場所」への変更

「避難所の種類が多く、分類も複雑でわかりにくい」という課題を改善するため、避難所の種類を7区分から4区分に減らしました。また、「避難所」という名称を、長期的に滞在する場所ではなく、命を守る一時的な場所という位置づけである「避難場所」に見直しました。

なお、洪水が発生し、長期の避難が必要となった場合は、避難者数に応じて避難場所を避難所として対応します。



トピック コロナウイルス×自然災害

風水害などの災害発生時に開設される避難場所では、密集した環境下での集団生活により、新型コロナウイルスなどをはじめとした感染症リスクが高まります。

新型コロナウイルスが収束する前に災害が発生した場合、避難の際には次の感染症対策についてご協力をお願いします。

- ▶ 親類宅や知人宅などへの避難を第一にまずは自主的広域避難を検討
- ▶ 避難する前に健康状態をチェック
- ▶ 基本的な感染対策の徹底
こまめな手洗いや咳エチケットなど
- ▶ 感染予防に必要なものを持参
マスクや体温計、アルコール消毒液など

New! 避難情報発令段階ごとの地域別の水害時避難場所一覧

避難の タイミング ※1	地域・地区				加須地域 (樋遣川、大越地区を除く7地区) 騎西地域
	北川辺地域	大利根地域	加須地域 (樋遣川地区)	加須地域 (大越地区)	
【3日前】 自主的広域避難情報	自分で遠くても安全な親類、知人・友人宅の避難先を確保して自主的広域避難を開始				
【前日】 避難準備・高齢者等 避難開始 (対象:災害時要援護者)	市民プラザかぞ 加須市民体育館※3 パストラルかぞ※3	ふじアリーナ 田ヶ谷総合センター	キャッスルきさい 2階	キャッスルきさい 1階	
【当日】 避難勧告 (対象:全員)	主に加須地域へ 【学校】 志多見小、大桑小、花崎北小、加須西中、昭和中、加須平成中、不動岡高校 【公共施設】 市民プラザかぞ、加須市民体育館、パストラルかぞ、加須コミュニティセンター(加須公民館)、南篠崎コミュニティセンター、加須クリーンセンター 【民間施設】 むさしの村、JAほくさい大桑支店、加須カタクパーク(イトーヨーカドー)屋上駐車場、(株)並木製作所、ブリヂストンフローテック(株)、埼玉自動車学校 【その他】 市外広域避難場所	主に騎西地域へ 【学校】 水深小、騎西小、田ヶ谷小、種足小、鴻莖小、高柳小、加須東中、騎西中、平成国際大学 【公共施設】 川口コミュニティセンター、環境浄化センター、騎西老人福祉センター、ふじアリーナ、田ヶ谷総合センター、加須げんきプラザ 【民間施設】 JAほくさい水深支店、センコー(株)駐車場、興和(株)駐車場、彩の国KAZOヴィレッジ(旧騎西高校)	【学校】 加須小 加須南小 三保小 【公共施設】 キャッスルきさい 2階	【学校】 不動岡小 礼羽小 【公共施設】 キャッスルきさい 1階	【自宅】 2～4階以上 【学校】 最寄りの小学校 【民間施設】 片倉工業(株)(大桑第1区の方)
【河川の水位に応じて】 避難指示(緊急) ※2 (対象:避難支援関係者)	開智未来中学・高校	大利根中学校 藤倉コンポジット(株) (株)サンヨーメディカル 大光電機(株)関東商品センター	樋遣川小学校 加須北中学校	加須北中学校	自宅 最寄りの小学校

発災した場合、市内のほとんどの地域は浸水することから、車で避難された際には、車が水没することになります。

※1 発災の恐れがある時点からさかのぼっての避難のタイミングとなります。

※2 次の場所は、今回の見直しで、避難(所)場所の指定から除外することになりました。

施設：大越小学校、大越公民館、加須未来館、北川辺小学校、北川辺中学校、大利根東小学校、豊野小学校、大利根総合福祉会館

堤防：大越水防拠点、大高島地区河川防災ステーション、藤畑地区スーパー堤防、伊賀袋水防拠点、新川通地区河川防災ステーション

なお、このほか従来から浸水想定区域の浸水深未満の高さの次の学校は、安全が確保できないことから引き続き指定していません。

北川辺西小学校、原道小学校、元和小学校

※3 この2施設は、災害時要援護者以外の方の避難場所となります。

皆さんの声を聞かせてください

今回の対策案の内容について、ご意見を募集します。

■対象 市内在住・在勤・在学の方、市内に事務所・事業所を有する方

■提出方法 住所、氏名または団体名、電話番号、意見をご記入の上、郵送または危機管理防災課に持参、またはメールにてご提出ください。

郵送先 〒347-8501

加須市三保二丁目1-1

✉ kikibosai@city.kazo.lg.jp

■募集期限 6月30日(火)

※検証会議の報告書は、市ホームページまたは本庁舎危機管理防災課、各総合支所地域振興課で閲覧できます。

問合せ 危機管理防災課

(☎内線256・257)

詳しくは
「チラシから」

